
令和4年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和4年2月25日

質問者（質問順）

- 1 鴨志田 啓 介 委 員 (自 民 党)
- 2 関 勝 則 委 員 (自 民 党)
- 3 梶 尾 明 委 員 (立 憲 党)
- 4 木 内 秀 一 委 員 (公 明 党)
- 5 大 貫 憲 夫 委 員 (共 産 党)
- 6 坂 本 勝 司 委 員 (民 主 フ)

資 源 循 環 局

局 別 審 査

1 鴨志田 啓 介 委員（自民党）

1 令和4年度予算について

(1) 令和4年度予算編成において特に力を入れた点について伺いたい。

2 火山の噴火における災害廃棄物処理対策について

(1) 富士山が噴火した場合の資源循環局の対応について伺いたい。

(2) 火山灰の処理で想定される問題について伺いたい。

3 一般廃棄物収集運搬業優良事業者の認定について

(1) 廃棄物の処理に関わる許可業者が、コロナ禍において尽力している点についての所感を伺いたい。

(2) 優良事業者の認定制度とはどのようなものか伺いたい。

(3) 3R活動等を広げていくための取組について伺いたい。

(4) 優良事業者をPRしていくためにさらに力を入れていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

4 プラスチックリサイクルの更なる推進について

(1) 温暖化対策の観点から、プラスチック対策に取り組む意義について伺いたい。

(2) 本市の家庭から排出される製品プラスチックの量について伺いたい。

(3) 製品プラスチックのリサイクルに向けた令和4年度の検討について伺いたい。

(4) 様々な業態の民間事業者と連携してリサイクル手法の検討を進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

5 鶴見工場における二酸化炭素回収・利用実証試験について

(1) CCUとはどのようなものか伺いたい。

(2) 鶴見工場で行うCCU実証試験について伺いたい。

- (3) 今回の実証試験における民間事業者と本市の役割分担について伺いたい。
- (4) 本市は民間事業者と脱炭素化に向けた技術開発に積極的に協力していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

6 環境にやさしいエネルギー、電気の地産地消について

- (1) ごみ焼却工場で作る電気について伺いたい。
- (2) はまっこ電気の取組について伺いたい。
- (3) 市内のごみ焼却工場で作られる貴重な環境にやさしいエネルギーについては、市域内で全て活用すべきと考えるが、見解を伺いたい。

7 新たな廃棄物処理計画の策定について

- (1) 新たなプランを策定する理由について伺いたい。
 - (2) 新たなプランの重要なポイントについて伺いたい。
 - (3) 新たなプランの策定にあたっては、できる限り新しいデジタル技術の導入を図っていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (4) 市民・事業者の皆様の意見を幅広く聴いた上でプランを策定していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) サーキュラーエコノミー推進に向けて、庁内横断的に、また、市内企業との連携を深めるため、資源循環局が中心となって積極的に取組の呼びかけを進めていただくことを要望する。
- (5) 新たなプランに込める思いについて伺いたい。

2 関 勝 則 委員（自民党）

1 コロナ禍における家庭ごみ収集について

- (1) 第6波期間における家庭ごみ量の状況について伺いたい。
- (2) 感染拡大が続く中で、収集を継続するための取組内容について伺いたい。
- (3) 今後も安定的な収集をしっかりと確保すべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 資源集団回収促進事業について

- (1) これまでの古紙価格の下落に対する本市の対応について伺いたい。
 - (2) 令和4年度予算における古紙市況の見込みについて伺いたい。
 - (3) 直近3か年の古紙回収量の状況について伺いたい。
 - (4) 回収事業者とさらに連携した取組の必要性について伺いたい。
- (要望) 引き続き、関係者の意見を聞きながら、安定的な回収を続けていただくことを要望する。

3 資源選別施設の再整備について

- (1) 資源選別施設の再整備に向けた調査・検討について伺いたい。
- (2) 缶・びん・ペットボトルの収集・選別における課題に対する認識について伺いたい。
- (3) 今後の選別施設再整備にあたってどのような視点で検討を進めていくのか、見解を伺いたい。

4 南本牧第5ブロック廃棄物最終処分場について

- (1) 令和4年度の機能増強工事の内容について伺いたい。
- (2) 第5ブロック処分場の埋め立て量について伺いたい。
- (3) 埋め立て量を減らす取組について伺いたい。

5 保土ヶ谷工場の再整備について

- (1) 現在の進捗状況について伺いたい。
- (2) 令和4年度 of 取組内容について伺いたい。
- (3) 保土ヶ谷工場の再整備におけるエネルギー創出を最大限に高める取組について伺いたい。
- (4) 保土ヶ谷工場を脱炭素社会の一翼を担う焼却工場とすることへの見解について伺いたい。

6 ごみ焼却に伴い発生する熱の地域活用について

- (1) 国内におけるごみ焼却熱の地域活用事例について伺いたい。
- (2) ごみ焼却熱の活用方法として、どのような使い方を想定しているのか、見解を伺いたい。
- (3) 市内各工場周辺の条件に合わせた地域活用について検討を進めていく必要があると考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 今回の検討にとどまることなく、脱炭素化に向けてしっかりと取り組んでいただくことを要望する。

7 木質系廃棄物によるバイオマス発電について

- (1) 事業活動から生じる木質系廃棄物の排出量について伺いたい。
- (2) 市内許可業者によるバイオマス燃料へのリサイクルとその活用の状況について伺いたい。
- (3) 本市でも、バイオマス発電所で再生可能エネルギーを創出し、地域で活用することは、Zero Carbon Yokohamaの実現に寄与すると考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 市内で発生する木質系廃棄物の市内での有効活用に、本市としても積極的に取り組まれることを要望する。

3 梶 尾 明 委員（立憲党）

1 保土ヶ谷工場の再整備について

- (1) 地域に根ざした焼却工場の考え方について伺いたい。
- (2) 地域に根ざした焼却工場に向けた具体的な進め方について伺いたい。
- (3) 保土ヶ谷工場における環境学習の拠点とはどのようなものか伺いたい。

2 ごみ焼却工場の排ガスから分離・回収した二酸化炭素の利用について

- (1) 鶴見工場で行われる実証試験と佐賀市の取組との違いについて伺いたい。
- (2) 二酸化炭素の有効利用先について伺いたい。
- (3) 焼却工場の排ガスから回収した二酸化炭素について、農業利用など多面的に検討していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 港南事務所の移転について

- (1) 整備工事の進捗状況及び港南事務所の開所時期について伺いたい。
- (2) 新たに整備する港南事務所の特徴について伺いたい。
- (3) 移転に際した地域住民への説明をどのように行ったのか伺いたい。
- (4) 事務所と地域がしっかり連携していくことが必要と考えるが、見解を伺いたい。

4 コロナ禍での家庭ごみ収集について

コロナ禍での家庭ごみ収集に対する市民の声について伺いたい。

5 ごみ収集車の次世代自動車の現状について

- (1) ごみ収集車のEV車両導入に向けたこれまでの本市の検討内容について伺いたい。
- (2) ごみ収集車へ次世代自動車を導入することへの考え方について伺いたい。

6 分別の広報啓発について

- (1) 分別の重要性について伺いたい。
- (2) 子供たちに分別を楽しく学んでもらう工夫について伺いたい。
- (3) 外国人向けの広報啓発について伺いたい。
- (4) チャットボットの多言語化を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

7 食べきり協力店について

- (1) 登録店の推移について伺いたい。
- (2) 登録店増加に向けた取組について伺いたい。
- (3) 食べきり協力店における持ち帰りの推進について伺いたい。

8 上大岡駅周辺におけるまちの美化の取組について

- (1) 上大岡駅周辺でのポイ捨てや歩きたばこの防止対策について伺いたい。
- (2) まちの美化に関する各区との連携について伺いたい。
- (3) 喫煙禁止地区指定を検討する際の課題について伺いたい。

4 木内秀一 委員（公明党）

1 ふれあい収集について

- (1) ふれあい収集の実施状況について伺いたい。
 - (2) ふれあい収集利用者の声について伺いたい。
 - (3) 利用者が増え続ける中でも、しっかりとニーズに対応すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 今後もしっかりとニーズに対応し、ふれあい収集を着実に実施していただくよう要望する。

2 ごみのポイ捨て防止について

- (1) コロナ禍における地域の清掃活動の状況について伺いたい。
- (2) SNSの利用実績と利用するメリットについて伺いたい。
- (3) SNSを活用した清掃活動の輪を広げるための取組について伺いたい。

3 公衆トイレの改修について

- (1) 令和3年度に行った改修内容について伺いたい。
 - (2) 公衆トイレを改修する際に、どのように地域の要望を取り入れ、反映しているのか伺いたい。
 - (3) 今後の公衆トイレの改修に向けた考え方について伺いたい。
- (要望) 地域の方々からは、保土ヶ谷駅東口広場に時計の設置が望まれていると聞いているので、今後、公衆トイレを改修する際には、このような地域のニーズも取り入れながら進めていただくことを要望する。

4 資源選別センターにおける新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 資源選別センターにおける新型コロナウイルスの感染状況について伺いたい。
- (2) 資源選別センターにおける感染防止対策について伺いたい。
- (3) 感染拡大時の業務継続に向けた考え方について伺いたい。

5 ごみ焼却により発生した熱の有効利用について

- (1) 余熱利用施設におけるごみ焼却熱の利用量について伺いたい。
- (2) 熱の利用が温室効果ガス排出削減につながる理由について伺いたい。
- (3) ごみ焼却工場からの熱供給の課題について伺いたい。
- (4) 次年度の検討内容について伺いたい。

6 ナッジを活用した食品ロス削減の取組について

- (1) 実証実験における具体的な取組について伺いたい。
- (2) 実証実験の結果について伺いたい。
- (3) ナッジを活用した今後の取組について伺いたい。

7 プラスチックリサイクルに向けた取組について

- (1) プラスチック製容器包装の分別排出状況について伺いたい。
- (2) 分別徹底のための取組について伺いたい。
- (3) プラスチックの排出状況をさらに詳細に把握すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 使い捨てプラスチックの削減に向けて消費者の意識向上に一層取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

1 プラスチック対策について

- (1) 「プラスチック資源循環法」について、概要と目的、市町村の役割と課題、「容器包装リサイクル法」との違いを伺うとともに、「プラスチック資源循環法」の施行を受けて「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」は見直しを行うのか、見解を伺いたい。
- (2) 費用負担や再資源化できる事業者の有無がはっきりしないうちに法律が公布されたことについて、見解を伺いたい。
- (3) 法律に拡大生産者責任の視点が抜けていると考えるが、見解を伺いたい。
- (4) プラスチック製容器包装と製品プラスチックを一括収集するのか分別するのか、見解を伺いたい。
- (5) これまでのプラスチック製容器包装のリサイクル手法について伺いたい。
- (6) これまでは、ケミカルリサイクル、マテリアルリサイクルのどちらが中心になっているのか、その割合について伺いたい。
- (7) 法律がさらに浸透すると、結果的に熱回収で燃やしてしまうものが増えると思うが、見解を伺いたい。
- (8) ケミカルリサイクルも高熱処理が必要で、二酸化炭素が排出されてしまい、問題だと考えている。本市では、J F Eや昭和電工が近くにあるので滞りなく処理されているが、J F Eが2024年に閉鎖された後はどのように対処するのか、見解を伺いたい。
- (9) データを活用する方法として、東京都では各区の一日当たりのプラスチックごみの排出量を公表しているが、本市でも同様に実施してはどうか、見解を伺いたい。
- (10) 東京都では、「都庁プラスチック削減方針」により、庁舎内でのプラスチック削減を進めているようだが、本市でも市区庁舎において、同様の取組を実施すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (11) 指針を作り、可視化しなければいけないと思うが、見解を伺いたい。

2 新たな一般廃棄物処理基本計画の策定について

- (1) 3R夢プランの第3期推進計画における3Rのリデュース、リユース、リサイクルそれぞれの目標の到達点と現状について伺いたい。
- (2) 3R夢プランでは、なぜ、ごみと資源を一緒にしてその総量を減らすことを目標としたのか。資源化量が増えるとごみの総量が増えるように見えてしまい、市民がわかりにくいと感じる。次期処理基本計画では工夫が必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 家庭で不要になったものをごみにしないためにも、リユースが大切だと考えているが、現行の3R夢プランは、リユースの位置付けが非常に弱いと感じている。リユースにはどう取り組んでいるのか、見解を伺いたい。
- (4) 家具のリユースに関する他都市の新たな実証実験が行われているが、世田谷区や川崎市の取組について伺いたい。
- (5) 民間事業者の力も借りて、同じような実証実験を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 その他

- (1) 新年度予算では、資源選別施設の再整備について予算が計上されているが、資源選別センターの作業環境や労働条件の改善について伺いたい。
- (2) 「プラスチック資源循環法」の下で、製品プラスチックが関わってくると、選別センターの機能を増やすべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 「プラスチック資源循環法」の下では、プラスチックごみの減少が想定され、焼却炉の性質も変わっていくと考えられる。保土ヶ谷工場の再整備では、プラスチックについて、これまでのように燃やすのか、それとも燃やさないという考えなのか、設計思想について伺いたい。
- (4) 焼却炉の中は、800℃から900℃といった熱量が必要になるが、プラスチックがなくなると、どのように対応するのか、見解を伺いたい。

6 坂本勝司委員（民主フ）

1 戸塚駅東口公衆トイレの改修について

- (1) 現行の戸塚駅東口公衆トイレはいつできたのか伺いたい。
- (2) 戸塚駅東口公衆トイレを大きく改修することに決めた経過について伺いたい。
- (3) 新しい戸塚駅東口公衆トイレの完成時期について伺いたい。

2 PCB廃棄物の処理について

- (1) 高濃度PCBを含む変圧器・コンデンサーの処分に向けた取組状況について伺いたい。
- (2) 現在の処分状況について伺いたい。
- (3) 処理に向けた今後の取組について伺いたい。

3 建設リサイクル法に基づく取組について

- (1) 建設リサイクル法等に基づく届出件数の推移について伺いたい。
- (2) 解体工事に関する意見や要望の内容について伺いたい。
- (3) 立入調査の内容について伺いたい。
- (4) アスベスト含有建材の適正な処理に向けた取組について伺いたい。

4 はまっこ電気の活用について

- (1) はまっこ電気の活用先について伺いたい。
- (2) はまっこ電気の供給量と二酸化炭素削減効果について伺いたい。